

コード	201030502
記入日	H25.5.31

課コード	113
課名	環境課
課長名	平田 竹喜
担当者	小田 良彦

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	ごみ焼却施設改修事業
----------	------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 24 年度 ~ 平成 25 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	4
施策コード	201	施策名称	しまの自然とともに生きる環境づくり	項コード	2
基本事業コード	20103	基本事業名称	ごみ減量化とリサイクルの推進	目コード	3
事務事業コード	2010305	事務事業名称	ごみ焼却施設管理費	細目コード	317
関連計画	新上五島町一般廃棄物処理基本計画		法令・条例規則等		

計画 (PLAN)		※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。							
対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標							
(対象1) 町民		(対象指標1) 22,254人口(H24.4.1現在)							
(対象2)		(対象指標2)							
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）							
(全体)		(評価年度実績)		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)	
<p>・経年使用に伴い、劣化の進んだごみ焼却施設の焼却設備改修を行なう。</p> <p>(平成24年度予定事業)</p> <p>→ごみ供給装置補修</p> <p>→焼却炉耐火物補修</p> <p>→灰出し設備補修</p> <p>(平成25年度予定事業)</p> <p>→溶融炉バグフィルタ補修</p> <p>→溶融二次燃耐火物補修</p> <p>→溶融炉耐火物補修</p> <p>→溶融水冷ジャケット補修</p>		<p>(平成24年度)</p> <p>→焼却炉煙道補修（1号炉）</p> <p>24,885千円</p> <p>→焼却炉耐火物補修</p> <p>33,600千円</p> <p>→灰出し設備補修</p> <p>25,200千円</p>		①	ごみ焼却施設改修	1.0式	33.8%	実施事業費÷計画事業費	平成25年度
					ごみ焼却施設改修	1.0式	100%		平成24年度
				(達成率分析)	予定されていた事業内容を変更し、優先順位の高い補修箇所の改修を実施したが、遅滞無く事務処理を行い完了した。				
				②					
				(達成率分析)					
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）							
				(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)	
					施設の延命化、安定的な利用	-	-	-	平成25年度
				①					
				(達成率分析)	本事業を実施することにより、施設の延命化と安定的な運転・利用が図られる。				
				②					
				(達成率分析)					

実施 (DO)		※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。									
	単位	全体計画		23年度以前	24年度		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画
活動指標	①	式	1.0	1.0		1.0	1.0	1.0			
	②										
成果指標	①										
	②										
総事業費 C (A+B)	千円	234,485	85,085		85,085	85,085	149,400				
直接事業費 A	千円	231,685	83,685		83,685	83,685	148,000				
人件費 B	千円	2,800	1,400		1,400	1,400	1,400				
内訳	従事職員数	人	0.4	0.2		0.2	0.2	0.2			
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円									
	県補助金	千円									
	起債	千円	220,100	79,600		79,500	79,600	140,600			
	その他	千円									
一般財源	千円	14,385	5,485		5,585	5,485	8,800				

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	一般廃棄物の処理については、地方自治体の責務である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	突発的な事故等によるごみ焼却施設の緊急停止を発生させる事無く、計画的で安定した処理が可能となっている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	より耐久性、耐食性の高い耐火物や、関連製品を使用する事により、耐用年数を延長する事が可能である。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	事業を実施する事で、施設の延命化と安定した運転が可能になり、排ガス基準値等を満足できるものとなる。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	包括契約により、各年度の工事内容は決められているが、工事範囲の見直し等によって工事価格を減少させる事は可能。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	***** (平成24年度新規事業) *****
	今後、課題に向けた改善策	工事箇所及び範囲を慎重に検討していく必要がある。

2次評価	施設の維持・管理に必要な事業であると判断するが、その経費が多額であることから、経費の節減及び改修計画の見直しを図りながら実施すること。また、ごみ減量化対策についても併せて検討・住民周知を図ること。
------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					このまま事業を継続	●	●		事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
				このまま事業を継続																														
	●	●		事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。